

小5

中学受験 算数

はってん

こたえ

名前

約数・倍数の応用

____ 月 ____ 日

1 2つのあまりの条件・3つの数の最大公約数と最小公倍数 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) 1から451までの整数のうち、20でわると11余り、14でわると3余る数は何個ありますか。

$20 \times 14 \div 2 = 140$ $(451 - 31) \div 140 = 3$ $3 + 1 = 4$ 答え 4個(20でわって11余る数11、31のうち、14でわっても3余る、いちばん小さい数は31)

- (2) 長さ48cm、40cm、16cmの3本のテープがあります。どのテープも同じ長さに切り分けて、余りが出ないようにします。切り分けた長さをできるだけ長くすると、1本は何cmですか。

$48 \div 8 = 6$ $40 \div 8 = 5$ $16 \div 8 = 2$ $6 + 5 + 2 = 13$ 答え 8cm(テープは合わせて13本)

2 同じあまりになる数・分数を整数にする分数 発展

次の問いに答えなさい。

- (1) ある分数に、 $\frac{3}{11}$ をかけても、 $\frac{1}{6}$ をかけても、答えが整数になります。そのような分数のうち、いちばん小さいものは何ですか。

$11 \times 6 \div 1 = 66$ 答え $\frac{66}{1}$

- (2) 3つの整数17、25、41を、同じ整数でわったところ、余りがすべて同じになりました。わる数として考えられる、いちばん大きい数は何ですか。

$25 - 17 = 8$ $41 - 25 = 16$ 答え 8

できた / 4問